

田島祇園祭屋台歌舞伎保存会創立三十周年記念

第10回 田島祇園祭屋台歌舞伎特別舞台公演

田島祇園祭屋台歌舞伎保存会は平成4年に発足し、平成5年に第1回発表会を行いました。発表は田島体育館で行われ多くの方が初めて歌舞伎を観賞しました。今年は、保存会では新作「南山義民の碑～田島 小川屋の場」と仮名手本忠臣蔵三段目～足利館殿中松の間場～を上演しました。新作の小川屋の場は「享保5年に実際に起きた、南山御蔵入騒動の一揆を題材とした作品で、小川屋という旅籠で喜四郎が取り押さえられる場面が上演されました。躍動的な立ち回りが印象的でした。この演目には、保存会OBやOG4人も参加しました。小川屋は現在の町の上町の渡部書店さんの場所にあった旅籠です。渡部さんは、小川屋のあった場所に移り住んでから、丸山公園にある喜四郎らの墓守をしていました。お盆には掃除を行い線香をたてて供養していたそうです。現在は町が管理しています。

仮名手本忠臣蔵三段目～足利館殿中松の間場～も上演されました。罵詈雑言を浴びせられても必死に耐えていた判官（はんが）が「鮒（ふな）侍」とまでいわれ、遂に堪忍袋の緒が切れて殿中での刃傷にいたってしまう作品です。ALTのアシュリー先生も歌舞伎に挑戦し、この演目では若狭助役で出演しました。

田島小学校3年生は「時津風日之出松～鳴山城内の場～」を上演しました。3年生はプロの役者の指導のもと、本格的に歌舞伎を学習してきました。田島の中世の山城「鳴山城」で一場面を切り取った物語です。鳴山城は田島小学校のそばにそびえる愛宕山にあった山城。会場には児童らの大きなセリフやつけ・太鼓の音が響きました。児童らは役者・義太夫の他、鳴物・後見とそれぞれの役をこなし、表に出ない役の大切さも経験しました。



新作 南山義民の碑～田島 小川屋の場～



長沼盛秀と隼人之助



時津風日之出松～鳴山城内の段

田島小3年生が熱演



義太夫 大きな声で語る



アシュリー先生(中央)



小学生寺岡さんがが義太夫を務めた



義太夫 星貴晴 三味線 管家ひらり



28年前(頃)の、南山義民の碑～喜四郎子別れの段～

仮名手本忠臣蔵 ～足利館殿中松の間場～

クリスマス会で聖劇・献金

12月23日、田島カトリック暁の星幼稚園ではクリスマス会が開かれました。年長児が聖劇「イエス・キリストごっ降誕」を披露。劇は歌とセリフで演じました。

園児らはこの日までに自分の小遣いを貯め、手作りの献金箱入れ持ちよりました。公共機関を通し寄付されます。



聖劇



献金箱 社会福祉協議会を通し寄付される

年末・年始 事故、詐欺に注意！
南会津警察署

12月8日、年末年始における事件・事故防止活動に伴う出動式が南会津警察署で行われました。出動式には南会津地区防犯協会や安全運転管理者などの団体や関係者が出席。年末年始、犯罪や事故がないよう啓発活動を行うことを確認しました。

邊見南会津警察署長は「皆さんが事件事故に巻き込まれない様、それぞれの立場で尽力してください。」と挨拶しました。警戒活動出発前に、田島保育園年長組が太鼓演奏を披露し出発を盛り上げました。



左 南会津町立と入った校旗
右 挨拶する星聖司実行委員長



室井秀光氏 この絵は七ツヶ岳から羽塩に流れる沢(川)です



6年生は150年の歴史を発表



除幕式は12月2日、校長室で行われた

創立150周年

田島小学校は1872年明治5年の学制が交付され創立し、今年で創立150年を迎えました。記念事業実行委員会では新しい校旗を作り。学習発表会でお披露目されました。

荒海小学校も創立150年を迎えました。150年を記念し、荒海小学校卒業生の画家、室井秀光氏が記念の風景画を寄贈しました。

チャンネル一覧

- 1 NHK総合
- 2 NHK教育
- 4 福島中央
- 5 福島放送
- 6 テレビユー福島
- 8 福島テレビ

11 水曜日午後7時より
コミュニティチャンネル
11ch受信設定→UHF帯域
→再スキャン。ご自分で設定できない方は、お電話頂ければ、設定に伺います。

アナログCH

- 2 チャンネルネコ
- 4 スーパーチャンネル
- 6 ガオラ
- 10 コミュニティチャンネル
- 10 朝日ニュースター
- 12 ムービープラス